

日本語教室 学習者による 日本語発表会



2月21日(日)

和光大学ポプリホール鶴川

第15回 日本語学習者による日本語発表会が今年度から会場を和光大学ポプリホール鶴川に場所を変更して盛大に行なわれました。

最初に日本在住の小学生4人による子ども教室の「子ども笑点」が見事な日本語でスタートしました。

その後、町田国際交流センター、MIFA、町田日本語の会で日本語を学んでいる中国、韓国、アメリカ、イギリス、インド、モロッコ、カナダ、フィリピン、オーストラリアの方々19名の発表が個性豊かに行われ

ました。発表の内容は自国の文化、習慣、歴史の紹介や、日本に住んで直接五感で感じた驚きや感嘆、共感した事などです。

政治、経済の枠を超えて自分の考えを伝え、相手の事を理解することは国際交流になり、じかに異文化交流が出来るのは大変素晴らしい経験となることでしょう。そして、このように互いに学びあい理解することによって世界がつながることが期待できます。

今回、小田急線から見えるポプリホール鶴川には建物に横断幕を掲げることができ、それをご覧になった方が発表会に足を運んでくださいました。今日のグローバル社会にならざるを得ない現状では、日本語関係以外で興味を持った方々においでいただけたことは、良い国際交流になったと思います。

日本語教室部会 北脇 智子



ぼろんていえ

Volontiers! の由来：誘われたとき、頼まれたとき「喜んで！」と笑顔で応えるフランス語

町田国際交流センターではボランティアを中心に、日本にいる外国の方を支援したり、コミュニケーションの活性化をはかるなど、様々な活動を行っています。

国際交流事業やボランティアのお問い合わせは、町田国際交流センターまで（詳細▶7面）



KOKUSAI インタビュー

町田国際交流センター センター長 石井 章夫

就任一年余を迎えた石井センター長に、1年間の感想や今後の取り組みについて伺いました。

■就任1年のご感想は？

職員、ボランティアの皆さんに支えられた一年でした。いろいろな国の方々との交流、ボランティアの皆さんとのかかわりで、有意義な一年を過ごすことができました。ボランティアさんの熱心な活動によって、センター事業が支えられていることに、改めて感謝いたします。

■町田市の中でのセンターの役割は？

センターは、町田市の外国人の支援、交流に関することを担っている重要な部署だと思っております。役割としては、外国の方が安心して暮らせる環境を整えることと、それを支えるボランティアさんの活動しやすい場づくりと思っています。

■具体的な今年度の目標、意気込み、課題を

来年は、国際交流センター設立20周年です。【1998年7月国際交流協会（センターの前身）が設立】記念事業等でイベントをしたいので、今年度は、その準備期間としたいと考えています。また、2020年のオリンピック・パラリンピックに向けて、町田市がキャンプ地招致を目指しているということなので、国際交流センターで何ができるかを考える機会としていきます。

■ボランティアの役割についてどう思うか

交流センターの事業は、多くのボランティアによって行われています。基本は、楽しく無理をしない活動していただくことだと思っています。また、様々な活動、イベントを通してボランティアさん同士が積極的に交流を図っていたらいいと思っています。

■市役所の中からみていたセンターと中に入ってからイメージの違いはあるか

市の職員（文化スポーツ振興部）だったころは、国際交流センターの行っている事業については、センターに任せっきりでした。センター長になってからは、この活動を市にわかってほしいと思い、市に働きかけをしていきます。

■最後に一言

まだまだ、国際交流センターの認知度は低いですが、機会あるごとにPRしていきますが、皆さんも国際交流センターの宣伝をよろしくお願いいたします。

今年もボランティアの皆さんと密に接しながら、よりよい活動にしていきたいと思っています。引き続き、ご協力をお願いいたします。



「町田国際交流の活動を紹介する、オリエンテーション」 3月27日(土) 町田国際交流センター

町田国際交流センターでは、町田地域で暮らす外国人にとって住みやすい、国際化の進んだ社会づくりを目指し、外国人支援事業、国際理解事業、国際交流・協力事業を行っています。

今回で10回目になるこのオリエンテーションには、40名以上の来場者が訪れました。

センター長による国際交流センターの事業紹介のあと、各ボランティア部会によるブースでの案内、ボランティアの体験談などを聞いていただき、多くの方に会員登録していただきました。

今後一人でも多くの市民の方がボランティアに興味を持ち、参加できるように、活動を充実させていきます。



日本語教室部会も人気があります



多くの方に参加していただきました



ボランティアの経験を話される丸山さん

その他の活動【2月～3月】

2月21日 東京都国際化市民フォーラムに参加

2月23日 日本語教室ブラッシュアップ講座開催「学習者の自立を目指して」

2月27日～3月26日 「外国人おもてなし語学ボランティア」育成講座開講（全5回）

3月13日 外国人のための無料専門家相談会開催

3月15日 日本語教室ブラッシュアップ講座開催「また来ようと思う工夫を考える」

3月19日 こども教室ブラッシュアップ講座開催
「外国人につながる子供に対する支援方法」

3月27日 こども図書館まつりに参加

3月29、30日 春休みキッズ英語開催



小学校での国際理解の授業▶

生涯学習センター・国際交流センター共催講演会 外国の踊りと演奏とお話と

2016年2月6日(土) 生涯学習センター ホール

国際交流センターと生涯学習センター、初めての共催企画を生涯学習センターホールで開催しました。参加者数は、約150名で会場はほぼ満席。

第一部は「遙かなるアジアの響き」です。

カンボジア舞踊は、桜美林大学の留学生であるギン ポリットさんが、振り付けやステップの説明などを交えて舞踊を実施してくれました。振りがきれいに見えるように指を柔らかくするトレーニングをしたりしているそうです。フィリピンのバンブーダンスはネモト ミシエリ ケイコ（ブラジル）さんは「10才で日本に来てからの学校での体験」。日本の学校に通う大変さについての話をしてくれました。最後の斉藤 ネニタ（フィリピン）さんは「日本で暮らすためのコミュニケーション」。自ら積極的に日本人の友達を作ったり、いろいろなイベントに参加したりして日本の中に溶け込む努力をしているそうです。〇〇人だからと言うことではなく、人としての関係を築いていくことが大切だという話をされていました。

第二部は「外国人から見た町田」をテーマにパネルディスカッションを実施しました。

4名の方に、日本で暮らしている中での体験を踏まえたお話をさせていただきました。

ジャー ウィー（中国）さんは「日本に来てお世話になったMさんの話」。話をしながら当時の苦労が頭をよぎったのか、涙ぐむ場面もあり、会場の皆様

にも当時のジャーさんの苦労が伝わったようです。次の、アラフネ ワルニー（タイ）さんは「日本に来て困ったこと」。タイと日本では、食文化やライフスタイルなど多くの違いがあり互いの違いを認め合うことの大事さについて話をしてくれました。三番目のネモト ミシエリ ケイコ（ブラジル）さんは「10才で日本に来てからの学校での体験」。日本の学校に通う大変さについての話をしてくれました。最後の斉藤 ネニタ（フィリピン）さんは「日本で暮らすためのコミュニケーション」。自ら積極的に日本人の友達を作ったり、いろいろなイベントに参加したりして日本の中に溶け込む努力をしているそうです。〇〇人だからと言うことではなく、人としての関係を築いていくことが大切だという話をされていました。

第一部では外国の踊り、第二部では外国人の実体験を踏まえた貴重な話を聞くことが出来、参加者の皆さんの国際理解も深まったことと思います。

国際理解部会 飯田 朗



パネルディスカッションでは、外国の方の生の声をききました



フィリピンのバンブーダンスを体験できました



カンボジアのダンス

第18回 まちだ国際交流パーティー

2月14日(日) ホテルザ・エルシー町田

今回で第18回を迎えることになった「まちだ国際交流パーティー」。入場者は過去最多の225名、そのうち外国人が121名、日本人が事務局員、交流部会員も含め104名でした。国籍の内訳としてはフィリピンが最も多く、次いで中国、台湾、コロンビア、ミャンマー、タイ、ニュージーランド、ベトナム、ラオス、インド、バングラディッシュ、計11か国からの参加でした。ビュッフェスタイルの料理もアジア料理、ヨーロッパ料理とバラエティに富んでとてもテイスターでした。パーティー全体で際立って注目を浴びたのが2つのアトラクションです。一つ目は高ヶ坂熊野神社はやし連によるお神楽。獅子舞と

きつねの踊り、おかめとひよっとこのお餅つき、日本伝統のアトラクションは外国人から大変好評でした。二つ目はフィリピン人有志によるバンブーダンス、全員揃ったリズムカルな動きと巧みなステップ、観客からも応援の掛け声、とても盛り上がった瞬間でした。その後はフィリピン伝統のコスチュームのファッションショーと参加者も加わったポップダンス、まさしく国際交流です。皆様のご協力により大盛況に終わった今回のパーティー、企画運営に当たりました事務局、部会員心よりお礼申し上げます。

国際交流部会 横川 京一



200名以上の来場者で賑わいました



大人数で圧巻のダンスでした



高ヶ坂熊野神社はやし連による「おはやし」。

トンガ王国はいま

～南太平洋に浮かぶ唯一の王国トンガは
様々な自然災害に直面しています～

ジャイカ 第六回JICA青年海外協力隊・帰国隊員による最新情報報告会

授業にそろばんを導入するなど親日国のトンガ。6歳から14歳まで教育費無償の教育熱心な国トンガ。

大小170余りの島々からなる人口10万6,440人（2014年推計）のキリスト教国トンガは国連大学発表の2014年版「世界リスク報告」で171か国中バヌアツ（南太平洋）に次いで2位の災害リスク国に。地震・サイクロン・洪水・干ばつ・海面上昇・火山爆発などの自然災害に直面するトンガ王国は「未来の危機映す国」として注目されています。そこで今回は現地活動を通して見えたトンガの今を映像と共に詳しくお話頂きます。

■講 師：^{つるおか}鶴岡 ^{きよみ} 聖末 氏

理工系学部出身で建築設計の仕事をしていたが協力隊参加を機に日本語教師の資格を取り、2000年に日本語教師隊員としてトンガに赴任。以来マレーシア・セネガル・タンザニア・スーダンで中等、高等教育機関などで日本語教育にかかわってきた。



■日 時：2016年6月18日(土) 14:00～16:00（開場13:30）

■会 場：町田市民フォーラム4階 第2学習室AB

■参加費：無料

■主催：一般財団法人 町田市文化・国際交流財団 町田国際交流センター
（担当：国際理解部会）

■お申込み：住所、氏名、参加人員をご記入の上、メール、FAX、はがき、または直接町田国際交流センターの窓口でお申込みください。

★はがき（宛先）：〒194-0013 町田市原町田4-9-8 町田市民フォーラム4階 町田国際交流センター宛

★FAX：042-722-5330

★ホームページから：お問い合わせ欄から件名を「報告会・トンガ」として申し込み下さい。
受付確認のお知らせはお送り致しません。直接会場へお越し下さい。

国際協力のための講演会 －ひとりではじめた海外支援－

■講 師：^{おいぢ}生地 ^{あきら} 陽

東京アジア応援計画代表 町田市在住

2009年よりベトナムとミャンマーでの海外支援をおこなう。

現在、約20名の子どもたちへの奨学金支給を中心に活動中。

■日 時：2016年6月25日（土）14時～16時

■会 場：町田市民フォーラム3階 視聴覚室

■参加費：無料

■主催：一般財団法人 町田市文化・国際交流財団
町田国際交流センター（担当：国際協力部会）

■お申込み：住所、氏名、参加人員をご記入の上、メール、FAX、はがき、または直接町田国際交流センターの窓口でお申込みください。

★はがき（宛先）：〒194-0013 町田市原町田4-9-8 町田市民フォーラム4階 町田国際交流センター宛

★FAX：042-722-5330

★ホームページから：お問い合わせ欄から件名を「ひとりではじめた海外支援」として申し込み下さい。
受付確認のお知らせはお送り致しません。直接会場へお越し下さい。



面談している様子

まちだ市民大学HATS「まちだの福祉」公開講座 「めざすはパラリンピック! 町田の2人に聞く」

9月のリオデジャネイロ・パラリンピックに、町田から2人のアスリートが出場を目指しています。柔道家の石川信介氏と、タンデム（2人乗り自転車）の鹿沼由理恵氏です。これまでの人生、挫折、ハードな練習を乗り越えてきた2人のお話は、私たちの勇気にもなるはず。一緒に応援しましょう!



- 講 師：石川 信介氏、鹿沼 由理恵氏
- 日 時：5月24日(火) 14:00～16:00 (13:30開場)
- 会 場：町田市生涯学習センター 7Fホール
(町田市原町田6-8-1)
- 対 象：どなたでも(要約筆記・手話通訳あり)
- 定 員：120名(申込順)
- 費 用：無料
- 申 込：4月22日(金)～5月19日(休)に、電話で町田市イベントダイヤル(042-724-5656)へ。
※受付時間7:00～19:00、初日のみ正午から。
※附室からの親子鑑賞(お子さんは就学前)をご希望の方(3組まで)は、お申し出ください。
※当日は座席自由です。
- 問い合わせ：町田市生涯学習センター TEL 042-728-0071



石川信介さん(左)



▲鹿沼由理恵さん(左)



ホームページをご覧ください!!

アドレス <http://www.machida-kokusai.jp>

新しい情報がいっぱい!!

町田国際交流センターのホームページでは、センターが開催する講演会や外国人向けの相談会のお知らせのほか最新の情報を提供しています。

また外国語版のページでは、「日本語教室」など、外国人の方々が地域で暮らすのに必要な情報を英語で提供しています。

今後も楽しいコンテンツづくりを目指していきます。是非、ご活用下さい。

(財)町田市文化・国際交流財団
町田国際交流センター

〒194-0013 東京都町田市原町田4-9-8 町田市民フォーラム4F
TEL 042(722)4260 FAX 042(722)5330

<http://www.machida-kokusai.jp>
E-mail:info@machida-kokusai.jp

CONCERT GUIDE

コンサートガイド

※2016年4月21日現在の発売状況です。

一般財団法人 町田市文化・国際交流財団 〒194-0022 町田市森野 2-2-36
TEL.042-728-4300 FAX.042-729-6730

一般財団法人 町田市文化・国際交流財団は、町田市民ホール・和光大学ポプリホール鶴川・町田国際交流センターを運営しております。

町田市民ホール

町田市森野 2-2-36 小田急線町田駅「西口」より徒歩7分

社会風刺コント集団 ザ・ニューズペーパー in 町田

「ニュース」を素材に
コントを仕上げ舞台化する
社会風刺コント集団
ザ・ニューズペーパーが、
今年も町田にやってきます！



7月30日(土)
PM2:30開演 入場料 3,500円

発売中 6才~

稲垣潤一 コンサート2016

「クリスマスキャロルの頃には」
「ドラマティック・レイン」など
数々のヒット曲を、透明感あふれる
歌声にのせてたっぷりとお届け
します。



6月18日(土)
PM5:00開演 入場料 5,500円

発売中 6才~

恐竜どうぶつ園

世界中で大ヒット!
体験型リアル恐竜ショー
この夏オーストラリアから初来日!!

世界各地で上演されているファミ
リー向けの恐竜ショー。見て、
触れて、楽しみながら学べる教育的
なパフォーマンスショーです。



7月17日(日) ①正午 ②PM2:30開演
入場料 3,000円 発売中

※3才以上有料 (3才未満路上1名まで無料、ただしお席が必要な場合は有料)

ジャズ・ピアノ6連弾2016 世界旅行~Globe trotting~

JAZZ 6 PIANOS 【予定曲目】ラヴェル：ボレロ 他
【出演】佐山雅弘・小原 孝・国府弘子・塩谷 哲・佐藤允彦・前田憲男(ゲストピアニスト)



5月21日(土) PM2:30開演 入場料 6,800円 発売中 6才~

※写真は過去公演のものです

和光大学ポプリホール鶴川

町田市能ヶ谷 1-2-1 小田急線鶴川駅「北口」より徒歩3分

沖仁 フラメンコギターコンサート

圧倒的な技術と情熱溢れる
演奏で、世界が認めた
フラメンコギタリストが
今年も鶴川に登場。

ピアノ：野崎洋一

8月19日(金)
PM2:30開演 入場料 4,000円

5/18才発売 6才~



八神純子×塩谷 哲 音楽のレシピ

チョコッとLive

【予定曲目】
チョコと私、みずいろの雨、約束
Kissがいの (新曲 八神純子
ニューアルバムより)
ドラマ「無痛～診える眼～」
メインテーマ

7月2日(土)
PM3:30開演 入場料 6,000円

発売中 6才~



ジョン・健・ヌッツォ in リサイタル

ピアノ：村松重紀
【予定曲目】
フロトー：歌劇「マルタ」より
“夢のように”
ベッリーニ：美しい月よ
ヴェルディ：
歌劇「十字軍のロンバルディア人」より
「私の喜びは呼び覚ます」 他

5月13日(金)
PM3:00開演 入場料 5,000円

発売中 6才~



エミ・マイヤー

ジャズ・スタンダードの ひと時2016

【予定曲目】 Fly me to the moon、Smile
What a wonderful world 他

6月23日(木)
PM4:00開演 入場料 3,800円

発売中 6才~

